

重すぎるランドセル 通学時の負担軽減へ 全小学校でルール化

問 教科書の大型化やページ数の増加により、小学生のランドセルの総重量は平均5〜6キロになる。文部科学省からも対策例を紹介する通知があったが、通学時の負担軽減が必要ではないか。



学校に置いておけるものは

で調査を行った結果、中学校では年度当初の4月に教科書やノートなど「必ず持って帰るもの」と、資料集・辞書・実技教科の道具など「教室に置いてよいもの」をルール化し、生徒や保護者に周知しているが、小学校では一部の学校しかルールがないことが判明した。そのため、9月7日の小学校長会において、

健診にポイント制 楽しみながら 健康づくりを

問 健診受診率が低迷する中、市民の健康寿命を延ばすため、健診事業にもポイント制度を導入してはどうか。

答 本市は、健康チェックや体操などの健康づくり事業に参加する市民を対象にポイントを付与し、健康グッズと交換するなど、市民が楽しみながら健康づくりができる事業を展開している。今年7月に市内の全小中学校

中学校での取り組みを紹介し、早急なルール化を指導したところだ。今後、10月中旬にルールがない小学校については新たにルールを併せて指導した。

健康づくりを

健診の受診率向上のため、個別の勧奨通知や出前健診などの取り組みも進めているが、健診は受けて終わりでなく、その結果に応じた適切な対応により効果を発揮するため、健診受診後のフォロー体制を強化している。

答 本市は、健康チェックや体操などの健康づくり事業に参加する市民を対象にポイントを付与し、健康グッズと交換するなど、市民が楽しみながら健康づくりができる事業を展開している。今年7月に市内の全小中学校

待機児童の解消へ 2千人の受入枠を拡充 送迎保育ステーションも開設

問 保育所待機児童の現状と解消の見通しを聞く。また、新たに実施する送迎保育ステーション事業は幼い子どもには負担が大きいと考

答 平成28年度から2カ年で約1800人の受入枠を拡充したが、今年4月時点で待機児童は571人である。今年度は認可保育所や小規模保育所の新設、市立保育所の定員増、市立幼稚園の預かり保育の拡充、企業主導型保育事業の活用

などにより、2千人の受入枠を拡充できる見込みである。なお、預かり保育や3歳児保育については全幼稚園で実施する予定だ。31年4月開設予定の(仮称)明石送迎保育ステーションは、3歳以上の児童をJ-T跡地に開設予定の保育所へ送迎するまでの朝夕に、一時的に保育を行う施設である。この施設と、保育所や送迎バスを同一法人が運営することで、切れ目のない細やかな保育サービスを行う予定だ。



工事が始まった送迎保育ステーション

議会報告会を開催
常任委員会ごとに各種団体と意見交換を行います。どなたでも傍聴できますので、ご希望の方は各会場へお越しください。

地域防災の取り組み

地域の防災力を自助・共助により高めるため、まちづくりに関する団体と意見交換します。

出席者 総務常任委員会

出席者 魚住、江井島、王子、山手校区まちづくり協議会、東人丸町町内会、中崎まちづくりの会

日時 11月21日(水) 午後7時

場所 アスパシア明石北館8階学習室803

明石の今後の保育

待機児童解消に向けた取り組み、保育士の確保、保育の質の向上などについて、関係団体と意見交換します。

出席者 文教厚生常任委員会

出席者 明石保育協会

日時 11月20日(火) 午後1時30分

場所 パピオスあかし5階多目的ルーム

動物愛護

本市はあかし動物センターを拠点に、「人と動物の共生によるぬくもりとやすらぎのあるまち明石」を目指しています。動物への理解や命の大切さを伝えていくため、関係団体と意見交換します。

出席者 生活文化常任委員会

出席者 愛護団体「動物と共生するまちづくりの会」、明石市獣医師会・東播開業獣医師会明石地区・明石ハウス自治会・西明石南町自治会

日時 11月5日(月) 午後1時30分

場所 明石商工会議所6階集会所

モニターから見た道路・海岸

道路・海岸の安全性の向上を図るため、道路や海岸に関する危険情報を通報してもらう市民モニターと意見交換します。

出席者 建設企業常任委員会

出席者 道路モニター・海岸モニター

日時 11月21日(水) 午後7時

場所 アスパシア明石北館7階学習室701

問い合わせ 明石市議会事務局 議事課

TEL(0778)91815060
FAX(0778)91815112

放課後児童クラブ 昼食とおやつ提供の課題は

問 放課後児童クラブにおいて、長期休業期間中に昼食の提供ができないか。また、おやつについて、一定の基準が必要ではないか。

答 長期休業期間中の昼食は、児童が弁当を持参しているが、弁当を毎日作ることが負担となる保護者もいるため、多くのクラブでは希望に応じて配達弁当を注文している。成長期の小学生にとって栄養バランスのとれた安全安

心な昼食は重要であるが、多額の予算を伴うことから、現時点では市内の全クラブで毎日の昼食を提供することは考えていない。

おやつには、栄養を補う役割のほか、子どもの気分転換や活力を充実させる効果もある。現在は各クラブの指導員が、保護者の意見も取り

みなで楽しく食べよう



学校こそ安全に ブロック塀の点検など 安全対策の状況は

問 学校こそ安全でなくてはならないと考える。ブロック塀の点検、小

中学校の特別教室と幼稚園の空調設備の設置

プールでの緊急時の備え、中学校給食の異物混入対策を聞く。

答 本市は今年6月の大阪府北部地震を受け、市立の全小中学校、保育所など82施設でブロック塀の緊急点検を行った。その結果、15施設26カ所で建築基準法に適合しない塀があったが、9月末までに、改修工事がほぼ完了する予定だ。

早急に小中学校の特別教室への設置に着手する考えだ。幼稚園では、今年度中に全27園の大保育室、預かり保育と3歳児保育を行う部屋に設置する。

プールでの備えとしては、全小中学校にインターフォンを設置し、職員室への連絡体制に加え、職員の携帯電話も活用している。

中学校給食は、委託業者へ衛生面の指導強化などを行っている。